

【注意事項】

オンチップデバッグエミュレータ
E2 エミュレータ

概要

オンチップデバッグエミュレータ E2 エミュレータの使用上の注意事項を連絡します。

1. RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

1. RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

1.1 該当製品

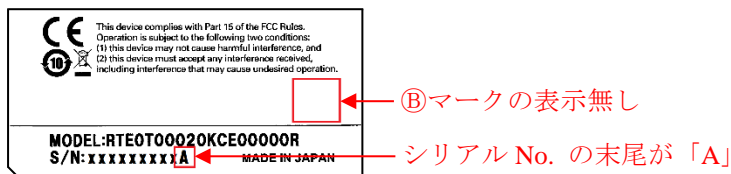
オンチップデバッグエミュレータ E2 エミュレータ

該当製品は、本体裏面のラベルで確認できます。

該当製品の見分け方

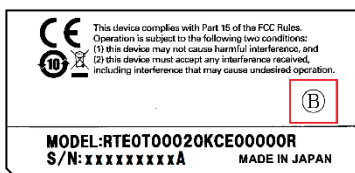
➤ 修理が必要な製品

シリアル No. 末尾が「A」、かつⒷマークが無いもの。

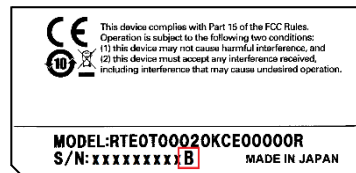


➤ 修理が不要な製品

① Ⓑマークの表示があるもの。



② シリアル No. 末尾が「A」以外のもの。



1.2 内容

以下の条件 1、2 をすべて満たす場合、通信エラーが発生してエミュレータデバッガおよび Renesas Flash Programmer から E2 エミュレータへ接続ができない場合があります。

条件 1： RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループを使用している。

条件 2： ポート/リセット兼用端子をポート機能として使用する設定にしている。（オプションバイトの PORTSELB を”0”に設定している。）

1.3 回避策

回避策はありません。1.4 項をご確認の上、製品修理のお手続きをお願いいたします。

1.4 恒久対策

通信エラーを解決するためには、以下2つの対策が必要です。

- ・ 該当製品の修理
- ・ 統合開発環境のリビジョンアップ

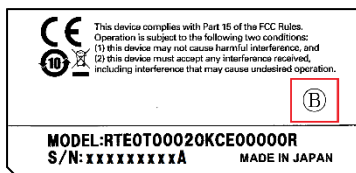
1.4.1 該当製品の修理

該当製品をお持ちのお客様は、最寄りの弊社営業または特約店にご依頼ください。

[ツール製品の修理依頼方法のご案内：<https://www.renesas.com/ja-jp/repair>]

お客様の製品を弊社でお預かりし、無償で修理します。

修理後、本体裏面のラベルにⓑマークが付きます。



➤ 申し込み受付期間：

2017年9月1日から2018年8月31日申し込み受付分まで。

期間内にお申し込みできない場合は、あらかじめ弊社営業または特約店にご連絡ください。

➤ 作業日数および修理について：

修理作業には約20営業日かかります。

大変申し訳ありませんが、修理作業中の代替品はご提供できません。また、送付いただいた製品が故障していた場合は、別途修理費を請求させていただく場合があります。

1.4.2 統合開発環境のリビジョンアップ

外部電源からユーザシステムへ電源供給しているお客様は、該当製品の修理に加えて統合開発環境CS+およびe² studioのリビジョンアップを行ってください。

詳細は、以下をご参照ください。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0205JJ0100

【注意事項】 統合開発環境 CS+、e² studio

1. RL78ファミリでのE2エミュレータ使用に関する注意事項

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0205>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.09.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。